

別表1 「3R推進部門認定基準評価項目」

項目	細目	取組内容	評価点
(発生抑制) リデュース	プラスチック類	ワンウェイ(使い捨て)プラスチックの使用を削減している。	1
		再生材やバイオマスプラスチックを用いたものを使用している。	1
		マイ箸・マイボトルの使用を推奨し、使い捨て製品を削減している。	1
		施設内の消耗品は詰め替え式を購入している。	1
	紙類	OA用紙等は両面印刷や縮小印刷等を行っている。	1
		事務文書は電子掲示板やメール、回覧等により共有している。	1
		会議資料のペーパーレス化を行っている。	1
		顧客への文書等は紙での送付を控え、電子メール等で送付している。	1
	生ごみ	生ごみの水切りを行っている。	1
	その他	顧客に対して使い捨て用品の提供をしていない。	1
商品の簡易包装に努めている。		1	
(再使用) リユース	消耗品等	使用済み封筒、ファイル、段ボールを繰り返し使用している。	1
		ミスコピー紙や不用となった片面コピー紙は、裏紙を利用し、コピー用紙やメモ用紙にするなどしている。	1
		不用になった事務用品は他部署と譲り合っている。	1
		商品納入時に通い箱・袋を使用している。	1
		機器は修理などにより長期使用に努めている。	1
(再生利用) リサイクル	プラスチック類	ペットボトル、発泡スチロール、食品トレイ等のプラスチック類をリサイクルにまわしている。	1
	古紙類	古紙類を分別し、リサイクルにまわしている。	1
	缶・びん	缶・びんを分別し、リサイクルにまわしている。	1
	生ごみ	食品廃棄物をリサイクルにまわしている。	1
	再生品等の利用と提供	紙類に再生紙を利用している。	1
		事務用品にグリーンマークやエコマークのある再生品を利用している。	1

	その他	施設において資源化可能なものを回収している。	1
		具体例：	
ごみ減量に向けた社内体制	組織的取り組み	OA用紙の使用量を把握し、削減の目安にしている。	2
		分別種類に応じた回収容器を置き、分別を徹底している。	2
		ごみや資源物等の保管場所には、分別種類ごとに保管できるよう十分なスペースを確保している。	2
		ごみの出し方など廃棄物を管理する部署や責任者を設置している。	2
		組織として目標を立て、継続的にごみ減量・資源化に取り組む体制が整っている。	2
		ごみや資源物の発生量や資源化量を把握している。	2
		従業員等に対しごみの出し方に関する情報を定期的に提供している。	2
		SDGsのゴールを意識し、組織として目標設定や取り組みを行っている。	3
		具体例：	